

原 直久

Naohisa Hara

- 1946年 千葉県松戸市に生まれる
1969年 日本大学芸術学部写真学科卒業
1971年 日本大学芸術学部芸術研究所修了
1972年 日本大学芸術学部助手
1976-77年 文化庁派遣芸術家在外研修員としてフランス、ドイツで研修
1980年 日本大学芸術学部専任講師
1984-85年 日本大学長期海外派遣研究員としてパリを中心に研修と制作活動を行う
1986年 日本大学芸術学部助教授
1994年 日本大学芸術学部教授（～2016年）

受賞歴

- 2026年 瑞宝中綬章
2019年 日本写真協会賞功労賞
2017年 日本写真学会「東陽賞」
2001年 日本写真芸術学会「学術賞」

出版物

- 「時の遺産」国立歴史博物館（台北 2017年）
「時の遺産」光村印刷株式会社（2000年、2003年）

個展

- 2026年 「柘榴」PGI（東京）
2024年 原直久 日本大学名誉教授称号授与 記念写真展「20代の仕事」日本大学芸術学部 写真ギャラリー（東京）
2022年 「アジア紀行：上海」PGI（東京）
2018年 「蜃気楼 IV」PGI（東京）
「時の遺産」日本大学芸術学部芸術資料館写真ギャラリー（東京）
「Legacy of Time Passed」1839 Contemporary Gallery（台北）
2017年 「時の遺産」国立歴史博物館（台北）
2016年 「歴史的溫度 原直久 写真芸術展」松江美術館（上海）
2015年 「Naohisa Hara, Solo Show in Seoul 2015」インサ・アートセンター（ソウル）
2014年 「中国-写し出された光の肖像」ギャラリー ドレイン（東京 浅草橋）
2013年 「アジア紀行：北京・胡同」フォト・ギャラリー・インターナショナル（以下P.G.I.）
「Legacy of Time Passed」epSITE Shanghai（上海）
2010年 「Nostalgia」BOM ギャラリー（ソウル）
2009年 「アジア紀行：台湾」P.G.I.
2008年 「原直久 铂金撮影作品展」上海美術館（上海）
2006年 「プラチナプリントの輝き・欧州紀行」影天国際藝廊（北京）

- 2005年 「アジア紀行：韓国」 P.G.I.
「欧州紀行白金撮影展」誠品書店・藝文空間ギャラリー（台北）
- 2003年 「原直久 プラチナプリント展」ソウル
「欧州紀行」 P.G.I.
- 2002年 「時の遺産」台湾国際視覚藝術中心（台北）
- 2001年 「ヴェネツィア」富士フォトサロン（東京）
- 2000年 「ヴェネツィア」 P.G.I.
- 1997年 「ヨーロッパ：プラチナ・プリント・コレクション」 P.G.I.
- 1995年 「スペイン」 P.G.I.
- 1993年 「パリとイル・ド・フランス」 P.G.I.
- 1991年 「イタリア山岳丘上都市」 P.G.I.
- 1989-90年 「原直久 撮影作品全省巡回展」台湾
- 1988年 「蜃気楼 III」 P.G.I.
- 1987年 「ヨーロッパ 1976-1985」富士フォトサロン・プロフェッショナルスペース（東京）
- 1986年 「ヨーロッパ '84-'85」 P.G.I.
- 1984年 「イタリア」 P.G.I.
- 1983年 「フランス」 P.G.I.
- 1982年 「イタリア山岳都市」 P.G.I.
- 1981年 「蜃気楼 II」 P.G.I.
- 1980年 「Paris II」 P.G.I.
- 1979年 「Paris」 P.G.I.
- 1976年 「蜃気楼」銀座日産アートサロン（東京）

グループ展

- 2026年 「東京都コレクション」恵比寿映像際 2026 東京都写真美術館
- 2024年 「写真 コレクション展」金沢美術工芸大学アートギャラリー（金沢）
- 2019年 「PGI 40周年記念展」PGI（東京）
- 2018年 「建築 X 写真 このみに在る光」東京都写真美術館（東京）
- 2015年 「プラチナ・プリント収蔵作品展 - 永遠の時、きらめく」清里フォトアートミュージアム(山梨)
- 2014年 「日本の写真史を飾った写真家の『私の1枚』」富士フィルムスクエア（東京）
- 2012年 「第7回 eco 展」（韓国 ソウル）
- 2011年 「松戸の美術 100年史」松戸市立博物館（松戸）
- 2010年 「過去・未来」泰吉軒（北京）
「第6回 eco 展」（韓国 ソウル）
- 2009年 「30周年記念特別展」 P.G.I.
- 2008年 「未来を担う美術家たち DOMANI・明日展 2008」国立新美術館（東京）
- 2005年 「プラチナ・プリント-光の誘惑II」清里フォトアートミュージアム（山梨）
- 2002年 「プラチナプリントの輝き」 P.G.I.
- 2001年 「Viva! ITALIA」東京都写真美術館（東京）
「現代写真の系譜-II」新宿ニコンサロン（東京）
- 2000年 「プラチナ・プリント-光の誘惑」清里フォトアートミュージアム（山梨）
- 1999年 「第2回台北国際撮影節」国立歴史博物館（台北）
「ヘルテン国際写真フェスティバル '99」（ヘルテン ドイツ）



パブリックコレクション

日本大学芸術学部（東京）

東京都写真美術館（東京）

清里フォトアートミュージアム（山梨）

金沢美術工芸大学（金沢）

シカゴ美術館（シカゴ 米国）

国立歴史博物館（台北 台湾）

国立上海美術館（上海 中国）